

個人質問 32人の議員が行った質問の要旨

教育・福祉



移設計画が進む金川病院

金川病院の今後の姿

問 新金川病院の他の施設計画は。また、地元への説明会の予定は。

答 建物内には、保健福祉施設として、地域包括支援センターによる高齢者を中心とした各種相談業務、健康づくりや介護予防サービスのための機能訓練等ができる施設を整備することとしている。

建て替えについては地元説明を行ってきたが、引き続き、医療機能や保健福祉施設の機能などについて、指定管理者の指定の議決を得た後、指定管理者とも協力し、地元へ説明したい。

市立保育園へのエアコン設置

問 日本一暑かった岡山市では、保育室のエアコン設置を最優先すべきでは。

答 保育室へのエアコン設置台数は、全体で600台を超えている。全園の3歳以下の保育室にはすべて設置を終え、53園中22園はすべての保育室に設置が完了している。

今後は、財源措置の動向等も

見極めながら検討したい。

教育相談室分室での発達障害への対応

問 発達障害のある子どもに対応する教育相談室分室の相談件数や相談内容は。

答 平成22年度に設置された分室には、来室や電話相談に対応する2名の発達障害相談員と学校園

に出向いて訪問相談をする6名の発達障害児相談主事を配置している。

8月末現在、来室と電話相談件数は163件で、相談者の多くは、子どもとの接し方や就学についての悩みを持つ保護者である。訪問相談件数は、教師や保護者から282件あり、子どもへの具体的な支援の方法等について相談に乗り、助言を行っている。

がん検診の受診率向上対策

問 検診の必要性や制度の周知に向けての取り組みは。また、集団検診等の受診しやすい体制の整備は。

答 平成22年度から、健診機関一覧の全戸配布や、国民健康保険の新規加入者への「けんしんガイド」の配布、企業への出前講座等、検診の制度や必要性の周知に努めるとともに、6月から始まる検

診期間についても、1カ月延長し、12月までとした。

集団検診のうち、胃がん・肺がんは市内全域で実施しているが、乳がん・子宮がんは御津及び建部支所で実施している。

今後、集団検診等の受診体制について、受診動向や地域の医療機関の状況等も踏まえながら研究していく。

小・中学校における猛暑・熱中症対策

問 学校で実施している熱中症対策は。

答 室温調査を全校で継続実施しているが、当面は扇風機の活用やすだれ、グリーンカーテンを利用して遮光するなどの工夫をしている。

運動場では、水をまいたり、テントを常設して、日陰の中で説明を聞かせたり、休憩を取らせるなどの工夫をしている。

児童生徒には、帽子をかぶること、体調に応じて水分補給を行うことなどを指導している。

また、熱中症に対する保健指導や応急手当の職員研修を行ったり、保健室に保冷剤やスポーツドリンクなどを常備している。



検診の必要性や制度をお知らせ